

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.119 (2019年4月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会

 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースでは、電気二重層キャパシタやワイヤレス給電などの目新しい技術が実用化へ踏み出す記事、ドイツの石炭火力発電撤退の話が注目です。
- ・国内ニュースは、連系をテーマとする記事のご紹介です。
- ・事務局後記は、4年目に入った VPP 構築実証事業に触れています。

目次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	ドイツ、2038年までに石炭発電から撤退	- 1 -
1.2	エネルギー企業がグラスゴウのレジューセンターに年間£10万のコスト節減を保証 ...	- 2 -
1.3	大型営業車両の電化に対する電力会社（Oncor）の考えは	- 3 -
1.4	ドイツの保険会社がバッテリー性能に10年間保証を提供	- 4 -
1.5	米国、エネルギーストレージマーケット規模は2019年倍増	- 5 -
1.6	イーロン・マスクがウルトラキャパシタ会社を買収	- 6 -
1.7	ノルウェーの首都でタクシー車両用にワイヤレス充電器設置	- 8 -
2	国内ニュース	- 9 -
2.1	大容量蓄電池を設置し仮想発電所構築に参画	- 9 -
2.2	新北海道本州間連系設備、運開	- 9 -
2.3	連系線を活用した再生可能エネルギーの導入推進	- 10 -
3	事務局後記：4年目に入った VPP 構築実証事業	- 11 -